

大学・民間等の研究施設等廃棄物の 処理事業準備状況

平成29年2月16日
(公財)原子力バックエンド推進センター

I 平成28年度廃棄物処理事業検討

1. 事業計画検討

工程、資金計画、先行事業、立地の検討

2. 設備検討

立地対応説明資料及び許可申請等の調査検討

3. 技術検討

放射能評価手法の検討

1. 事業計画検討

- ①廃棄物処理事業全体工程の検討
- ②資金計画の検討
 - ・廃棄物発生者との早期契約内容
- ③先行事業の検討
 - ・ウラン計測事業の事業実施内容実
- ④立地検討
 - ・地元説明用資料の検討と立地マニュアル(想定問答集等)
の検討

2. 設備検討

- ①立地に向けた地元説明用資料の準備
昨年度検討のデータ精度UP等

- ②処理施設建設に向けた準備
 - ・事業許可申請に向けた法体系の整理
 - ・炉規法、障防法、電離則等の諸条件の見直し

3. 技術検討

廃棄確認に向けた放射能評価

- ①研究炉:モデル研究炉でのサンプリング分析
→サンプリング材料組成分析、核種分析

- ②ウラン:簡易に精度よくウラン量評価ができる手法の実用化
→模擬廃棄物を用いた計測(NaI検出器)と誤差評価
及び実用化装置の仕様検討

Ⅱ．平成29年度の計画

廃棄確認に向けた埋設基準への対応準備（平29～）

①放射能インベントリー評価技術の検討

- ・ウラン計測装置の実用化
- ・研究炉、ホットラボ等のインベントリー評価システム検討

②廃棄物データベース

- ・各社の廃棄物実態調査とデータベース構築
- ・各社特有廃棄物の処理・処分方策の検討